

---

# 三村優美子教授 略年譜・研究業績

---

## 三村優美子教授 略年譜・研究業績

現在：青山学院大学名誉教授

### 〈学歴〉

- 1973年 3 月 慶應義塾大学商学部卒業
- 1975年 3 月 慶應義塾大学大学院商学研究科商業学専攻修士課程修了
- 1980年 3 月 慶應義塾大学大学院商学研究科商業学専攻博士課程満期退学
- 1991年 1 月 商学博士（慶應義塾大学）

### 〈職歴〉

- 1980年 4 月～1984年 3 月 社団法人流通問題研究協会主任研究員
- 1984年 4 月～1991年 9 月 国際商科大学（現東京国際大学）商学部助教授
- 1991年10月～1996年 3 月 東京国際大学商学部教授
- 1996年 4 月～2020年 3 月 青山学院大学経営学部教授
- 2000年 4 月～2004年 3 月 経営学部教務主任
- 2009年 4 月～2011年 3 月 経営学部教務主任
- 2011年 4 月～2016年 3 月 図書館長
- 2016年 4 月～2020年 3 月 経営学部長、大学院経営学研究科長
- 1998年 4 月～2000年 3 月 慶應義塾大学商学部非常勤講師
- 2000年 4 月～2016年 3 月 早稲田大学商学部非常勤講師
- 2020年 4 月～2021年 3 月 青山学院大学経営学部非常勤講師

### 〈団体・協会役員等〉

- 2010年 6 月～現在 公益財団法人医療科学研究所評議員
- 2012年 5 月～現在 一般社団法人流通問題研究協会理事・副会長
- 2018年 7 月～現在 公益社団法人米穀安定供給機構理事
- 2020年 6 月～現在 公益社団法人日本アイソトープ協会理事

### 〈審議会委員等〉

- 1985年 4 月～1993年 3 月 神奈川県サービス業振興協議会委員
- 1988年10月～1989年 9 月 産業構造審議会臨時委員
- 1988年10月～1998年10月 東京都中小企業振興対策審議会委員

|                                    |                                |
|------------------------------------|--------------------------------|
| 1989年3月～2001年10月                   | 日本商工会議所流通問題特別委員会委員             |
| 1990年4月～1991年4月                    | 産業構造審議会臨時委員                    |
| 1991年4月～1993年4月                    | 産業構造審議会委員                      |
| 1992年4月～1997年6月                    | 東京都大規模小売店舗審議会特別委員              |
| 1994年3月～1994年6月                    | 行政改革推進本部専門員                    |
| 1994年9月～1995年9月                    | 産業構造審議会臨時委員                    |
| 1995年5月～1997年3月                    | 豊島区産業振興計画策定委員会委員               |
| 1995年9月～2000年12月                   | 関税率審議会委員                       |
| 1995年10月～2003年3月                   | 郵政審議会委員                        |
| 1995年10月～1999年6月                   | 中小企業分野等調整審議会委員                 |
| 1996年2月～2000年4月                    | 中小企業安定審議会委員                    |
| 1997年6月～2000年11月                   | 東京都大規模小売店舗審議会委員                |
| 1998年5月～2002年4月                    | 東京都都市計画地方審議会委員                 |
| 1998年3月～2002年8月                    | 物価安定政策会議委員                     |
| 1999年7月～2009年1月                    | 中小企業政策審議会委員                    |
| 2001年1月～2004年12月                   | 関税・外国為替等審議会委員                  |
| 2002年11月～2012年10月                  | 東京都港湾審議会委員                     |
| 2003年4月～2008年7月                    | 郵政行政審議会委員                      |
| (2008年8月～2012年5月 情報通信行政・郵政行政審議会委員) |                                |
| 2003年10月～2004年7月                   | 東京都大規模小売店舗立地審議会委員              |
| 2004年5月～2005年5月                    | 厚生科学審議会臨時委員                    |
| 2004年6月～                           | 厚生労働省医政局「医療用医薬品の流通改善に関する懇談会」委員 |
| (2016年6月～座長)                       |                                |
| 2004年10月～2018年10月                  | 独占禁止懇話会会員                      |
| 2005年8月～2006年3月                    | 大学設置・学校法人審議会専門委員               |
| 2009年11月～2019年9月                   | 東京都公衆浴場対策協議会委員                 |
| 2011年1月～2019年1月                    | 薬事・食品衛生審議会臨時委員（血液事業部会）         |
| 2011年7月～2013年7月                    | 食料・農業・農村審議会委員                  |
| 2011年9月～                           | 厚生科学審議会臨時委員（生活衛生適正化分科会）        |
| 2012年5月～                           | 郵政民営化委員会委員                     |
| 2013年6月～2019年5月                    | 神奈川県中小企業活性化推進審議会委員             |
| 2013年1月～2021年1月                    | 国税審議会委員（酒類分科会）                 |
| 2015年11月～                          | 中小企業政策審議会臨時委員                  |
| 2018年10月～                          | 独立行政法人医薬品医療機器総合機構運営評議会委員       |
| 2019年5月～                           | 産業構造審議会臨時委員（経営力向上部会）           |

## 〈所属学会〉

日本商業学会、日本広告学会、経営哲学学会、日本フードサービス学会

## 〈研究分野〉

日本の卸・小売流通システム、取引条件・取引慣行問題、マーケティング・チャネル政策、地域商業政策とまちづくり、医療制度と医薬品流通

## 〈出版物〉

- ・(社)流通問題研究協会編(三浦功・木綿良行・懸田豊・三村優美子)『変貌する流通とマーケティング・チャネル』(第2章、第3章Ⅲ、第4章Ⅰ)税務経理協会、1984年。
- ・久保村隆祐・吉村壽編著『現代の流通政策』(第9章)千倉書房、1984年。
- ・三村優美子『絹製品の需要構造分析と需要予測』流通問題研究協会、1984年。
- ・三村優美子『白生地業界をめぐる問題点と課題』京都織物卸商業組合、1985年。
- ・木綿良行・三浦功編『通販マーケティング戦略—ホームショッピング時代がやってくる』(第3章-1)日本経済新聞社、1985年。
- ・久保村隆祐・流通問題研究協会編『21世紀の流通』(第1部-3、第Ⅱ部-8)日本経済新聞社、1987年。
- ・木綿良行・懸田豊・三村優美子著『テキストブック現代マーケティング論』(第8章、第10章)有斐閣ブックス、1989年。
- ・木綿良行・懸田豊・三村優美子著『テキストブック現代マーケティング論 [新版]』(第8章、第10章)有斐閣ブックス、1999年。
- ・村田昭治著・監修『1990年代のマーケティングパラダイム』(102-110頁)国際商業出版、1990年。
- ・住谷宏編『大転換期のチャネル戦略』(第6章)同文館、1992年。
- ・三村優美子『現代日本の流通システム—新しい流通のパラダイムを求めて』有斐閣、1992年。
- ・室井鐵衛編著『地域とマーケティング』(村田昭治監修・新マーケティング学シリーズ)(第Ⅴ章)国元書房、1993年。
- ・(社)日本マーケティング協会『マーケティング・ベーシックス』(10章)同文館、1995年。『同〈第二版〉』(10章)、2001年。
- ・久保村隆祐・流通問題研究協会編『第二次流通革命—21世紀への課題』(第1章-2、第2章-1)日本経済新聞社、1996年。
- ・嶋口充輝・竹内弘高・片平秀貴・石井淳蔵編『顧客創造』(マーケティング革新の時代1)(第1章)有斐閣、1998年。
- ・久保村隆祐・流通問題研究協会編『中小流通業革新への挑戦—専門店がまちづくりを担う』(第6章)日本経済新聞社、1999年。
- ・住谷宏・塚田朋子・田中正郎編著『サイバーマーケティング』(第4章)中央経済社、2001年。

- ・木綿良行・三村優美子編著『日本の流通の再生』（第1章、第11章）中央経済社、2003年。
- ・片岡一郎・嶋口充輝・三村優美子編『医薬品流通論』（2章1、2章3.3、3章）東京大学出版会、2003年。
- ・黒田充編著『サプライチェーン・マネジメント—企業間連携の理論と実際』（第2章）朝倉書房、2004年。
- ・石原武政・加藤司編著『日本の流通政策』（シリーズ流通体系5）（第4章）中央経済社、2009年。
- ・鈴木安昭著（東伸一・懸田豊・三村優美子補訂）『新・流通と商業（第6版）』（第1章、第8章、第12章、第14章）有斐閣、2016年。
- ・三村優美子・朴正洙編著『成熟消費時代の生活者起点マーケティング』（第1章、第2章）千倉書房、2018年。

## 〈論文〉

- ・「繊維品にみる消費構造と卸売流通構造変化」『商工金融』（商工組合中央金庫）第31巻第9号、1981年9月。
- ・「参入・退出を通して進む中小小売構造変化」『季刊・消費と流通』（日本経済新聞社）第7巻第4号、1983年10月。
- ・「消費の個性化・多様化と卸売流通」『マーケティング・ジャーナル』（日本マーケティング協会）第3巻第3号、1983年12月。
- ・「地域小売商業の変革と再生の方向」『企業経営』（企業経営研究所）第5号、1984年1月。
- ・「流通をめぐる底流変化と中小小売業」『国民金融公庫調査月報』（国民金融公庫）No.289、1985年5月。
- ・「産地型流通変化と卸機能の現代化」『流通政策』（流通政策研究所）No.27、1987年1月。
- ・「わが国中小小売業の構造変化とマーケティング・チャネル政策」『東京国際大学論叢』（東京国際大学商学部）No.35、1987年3月。
- ・「地域構造の変化と中小小売商業の課題」『経済と労働一元・経済特集』（東京都労働経済局）、1990年3月。
- ・「日本の卸流通システムの特徴と変革の方向」『日経広告研究所所報』（日経広告研究所）132号、1990年8月。
- ・「流通の変革とボランタリーチェーン」『流通政策』（流通政策研究所）No.44、1991年3月。
- ・「日本の流通システムの特性とその課題」『マーケティング・ジャーナル』（日本マーケティング協会）第11巻第1号、1991年6月。
- ・「地域生活のクオリティとマーケティング」『マーケティング・ジャーナル』（日本マーケティング協会）第11巻第3号、1992年1月。
- ・「日本の流通システムの発展過程と取引慣行問題」『東京国際大学論叢』（東京国際大学商学部）No.47、1993年3月。

- ・「変貌する日本の流通—内なる変化の時代に」『流通情報』（流通経済研究所）No.287、1993年4月。
- ・「転換期を迎える流通業の課題」『企業経営』（企業経営研究所）No.45、1994年1月。
- ・「変革期を迎えた日本の流通システム」『マーケティング・ジャーナル』（日本マーケティング協会）第14巻第1号、1994年7月。
- ・「地域商業の再生と商店街活性化のための課題」『経済と労働 '94経済特集』（東京都労働経済局）1995年3月。
- ・「日本の流通変化と新しい潮流」『中小公庫月報』（中小企業金融公庫）1995年6月号、1996年6月。
- ・「『21世紀に向けた流通ビジョン』の意義と今後の課題」『RIRI 流通産業』（流通産業研究所）Vol.27 No.7、1995年7月。
- ・「卸売構造変化と流通再編成の進展」『青山経営論集』（青山学院大学経営学会）第31巻第4号、1997年3月。
- ・「医薬品卸売業の構造変化と再編成過程—1980年代以降の関東地域医薬品卸の提携・合併を中心として」『医療と社会』（医療科学研究所）Vol.8 No.2、1998年7月。
- ・「製配販提携と流通取引関係の変化—中間段階の開放と流通システムの多元化」『青山経営論集』（青山学院大学経営学会）第33巻第3号、1998年11月。
- ・「医薬品流通の再編成過程—流通系列化の変容と卸売業の相対的自立化」『マーケティング・ジャーナル』（日本マーケティング協会）第18巻第3号、1998年12月。
- ・「中小小売業の抱える問題と再生の課題」『中小企業季報』（大阪経済大学中小企業・経営研究所）1999 No.2、1999年7月。
- ・「流通の潮流変化と新しい流通問題」『流通問題』（流通問題研究協会）No.35 No.1、1999年1月。
- ・「卸売業の構造と機能」『研究叢書』（青山学院大学総合研究所経営研究センター）第9号、2000年3月。
- ・「顧客起点マーケティング具体化のための課題」『流通問題』（流通問題研究協会）Vol.36 No.3、2000年11月。
- ・「関係性概念と価値連環流通システムの可能性—製品・サービス価値融合と流通危険の変質」『青山経営論集』（青山学院大学経営学会）第35巻第4号、2001年3月。
- ・「医薬品流通の構造と変化—卸再編成の意味と顧客起点への基軸移動の可能性」『医療と社会』（医療科学研究所）Vol.11 No.2、2001年10月。
- ・「マーケティング・チャネル再構築の課題」『流通問題』（流通問題研究協会）Vol.38 No.1、2002年5月。
- ・「大型小売業の盛衰と流通システムの変容—流通近代化モデルの有効性と限界」『青山経営論集』（青山学院大学経営学会）第37巻第3号、2002年12月。
- ・「流通系列化の論理とその変容過程—1990年代の価格破壊とチャネル組織内対立の意味」『青山経営論集』（青山学院大学経営学会）第38巻第3号、2003年12月。
- ・「地域共生の時代の日本の小売業」『流通問題』（流通問題研究協会）Vol.40 No.3、2004年11月。

- ・「マーケティングの基軸移動とマーケティング・チャネル研究の再検討—マーケティング・チャネルの二面性の観点から」『青山経営論集』（青山学院大学経営学会）Vol.39 No.3、2004年12月。
- ・「小売業態の再検討—高付加価値小売業の可能性」『流通問題』（流通問題研究協会）Vol.41 No.3、2005年11月。
- ・「消費新時代における日本の小売業」『流通情報』（流通経済研究所）No.439、2006年1月。
- ・「流通取引慣行と大型小売業の購買力問題」『青山経営論集』（青山学院大学経営学会）Vol.40 No.4、2006年3月。
- ・「顧客志向のサービス概念の再検討—ホスピタリティ・ビジネスの可能性」『流通問題』（流通問題研究協会）Vol.42 No.4、2007年2月。
- ・「医療制度改革と医薬品流通の変化—一般用医薬品の販売制度変更を中心として」『青山経営論集』（青山学院大学経営学会）第41巻第4号、2007年3月。
- ・「まちづくり三法改正と地域商業政策の転換」『青山経営論集』（青山学院大学経営学会）第42巻第3号、2007年12月。
- ・「食品卸売業の再編成—卸売業の新しい役割と機能」『生活協同組合研究』（生協総合研究所）No.389、2008年6月。
- ・「変革期を迎えた日本の小売業—小売成長モデルの変質」『流通情報』（流通経済研究所）No.477、2009年3月。
- ・「中小小売商問題と流通近代化」『青山経営論集』（青山学院大学経営学会）第43巻第4号、2009年3月。
- ・「生活者価値の時代の流通経営」『流通問題』（流通問題研究協会）Vol.45 No.1、2009年5月。
- ・「流通取引問題とサプライチェーン・マネジメント」『経営システム』（日本経営工学会）Vol.19 No.4、2009年10月。
- ・「小売経営モデルの再検討—成熟消費社会における日本の小売業」『青山経営論集』（青山学院大学経営学会）第44巻第4号、2010年3月。
- ・「流通問題の変質と流通研究の課題」『青山経営論集』（青山学院大学経営学会）第45巻第2号、2010年9月。
- ・「“食”のマーケティングと食品流通の課題—共生のマーケティングの可能性」『青山経営論集』（青山学院大学経営学会）第45巻別冊2、2011年3月。
- ・「薬価制度と流通取引問題—医薬品流通研究会報告」『医療と社会』（医療科学研究所）Vol.21 No.2、2011年7月。
- ・「成熟消費時代における小売店舗の条件」『流通情報』（流通経済研究所）Vol.43 No.3、2011年11月。
- ・「卸流通再編成と卸経営の課題」『青山経営論集』（青山学院大学経営学会）第46巻第3号、2011年12月。
- ・「ダイレクトマーケティングの現代的意義」『Direct Marketing Review』（日本ダイレクトマーケティング学会）Vol.11、2012年3月。

- ・「薬価制度と医薬品流通の取引問題」『青山経営論集』（青山学院大学経営学会）第48巻第3号、2013年12月。
- ・「日本の小売業態の成立と展開」『青山経営論集』（青山学院大学経営学会）第49巻第3号、2014年12月。
- ・「日本の流通変化と流通研究の課題—流通問題研究協会50年の軌跡から」『流通問題（流通問題研究協会創立50周年記念特集）』（流通問題研究協会）Vol.51 No.1、2015年5月。
- ・三村優美子・朴正洙「新市場開拓における通信販売の可能性—単品通販に注目して」『マーケティング・ジャーナル』（日本マーケティング協会）Vol.35 No.1、2015年6月。
- ・「日本の流通研究の新しい展開と課題」『青山経営論集』（青山学院大学経営学会）第50巻第4号。2016年3月。
- ・「“日本らしさ”とスローの思想のマーケティング」『流通問題』（流通問題研究協会）Vol.52 No.1、2016年5月。
- ・「日本の流通変化と取引慣行問題—2017年の流通・取引慣行ガイドラインの見直しを中心として」『青山経営論集』（青山学院大学経営学会）第52巻第3号。2017年12月。
- ・「食農連携マーケティングのすすめ—多様性と独自性の食文化を求めて」『流通問題』（流通問題研究協会）Vol.54 No.1、2018年5月。
- ・「まちなか再生の新しい潮流—東京日本橋再生に込められた意味」『流通問題』（流通問題研究協会）Vol.54 No.2、2018年11月。
- ・「医薬品流通の安全性と制度改革の課題—平成30年度医薬品医療機器等法改正をめぐる論議を中心として」『青山経営論集』（青山学院大学経営学会）第53巻第4号。2019年3月。
- ・「小売業態の動態的变化と流通制度—ドラッグストア業態の成立と変容過程を中心として」『青山経営論集』（青山学院大学経営学会）第54巻第4号、2020年3月。

## 〈翻訳書〉

- ・P. コトラー（村田昭治監訳、小坂恕・疋田聰・三村優美子訳）『マーケティング・マネジメント（第4版）』プレジデント社、1983年。
- ・P. コトラー（村田昭治監訳、小坂恕・疋田聰・三村優美子訳）『マーケティング・マネジメント（第7版）』プレジデント社、1996年。

## 〈その他〉

- ・「“まち”に消費の実相を読む—渋谷」（市場リポート）『マーケティング・ジャーナル』（日本マーケティング協会）Vol.7 No.3、1987年12月。
- ・「“まち”に消費の実相を読む—浅草」（市場リポート）『マーケティング・ジャーナル』（日本マーケティング協会）Vol.7 No.1、1987年7月。
- ・「“まち”に消費の実相を読む—銀座」（市場リポート）『マーケティング・ジャーナル』（日本マー



- ケティング協会) Vol.7 No.4、1988年3月。
- ・「“まち”に消費の実相を読む—福岡・天神」(市場リポート)『マーケティング・ジャーナル』(日本マーケティング協会) Vol.8 No.2、1988年9月。
  - ・「“まち”に消費の実相を読む—奈良町」(市場リポート)『マーケティング・ジャーナル』 Vol.8 No.4、1989年3月。
  - ・「日本の卸流通と卸経営革新の可能性(エトワール海渡)」(ケーススタディ)『マーケティング・ジャーナル』(日本マーケティング協会) Vol.10 No.1、1990年6月。
  - ・「地域商業の再生と活性化の方向性」『RIRI 流通産業』(流通産業研究所) 第22巻第12号、1990年12月。
  - ・「トップ・ブランドの反攻—資生堂」(特別レポート)『マーケティング・ジャーナル』(日本マーケティング協会) Vol.10 No.4、1991年3月。
  - ・「日本的サービス・マーケティングの革新—クオリティと人へのこだわり(モスフードサービス)」(Essay & Interview)『マーケティング・ジャーナル』(日本マーケティング協会) Vol.25 No.4、2006年3月。
  - ・「日本らしさの流通とマーケティング—地域と生活文化の視点から」『流通問題』(流通問題研究協会) Vol.47 No.1、2011年5月。
  - ・「新しい旅のスタイルの提案」『流通問題』(流通問題研究協会) Vol.47 No.2、2011年11月。
  - ・「サービス消費社会における流通の可能性」『流通問題』(流通問題研究協会) Vol.49 No.1、2013年5月。
  - ・「里山資本主義の時代のまちづくりを考える」『流通問題』(流通問題研究協会) Vol.50 No.1、2014年5月。
  - ・「出雲街道の隠れ里新庄村：ひめのもちのブランド化」『流通問題』(流通問題研究協会) Vol.52 No.2、2016年11月。
  - ・「地域社会に溶け込むドラッグストア—サンキュードラッグの挑戦」『流通問題』(流通問題研究協会) Vol.55 No.2、2019年11月。
  - ・「流通改善と医薬品卸の社会的役割」『月刊卸薬業2020』(日本医薬品卸売業連合会) Vol.44 No.5、2020年5月。
  - ・「“花ある暮らし”を提案する日比谷花壇のフラワー事業戦略」『流通問題』(流通問題研究協会) Vol.56 No.2、2020年11月。